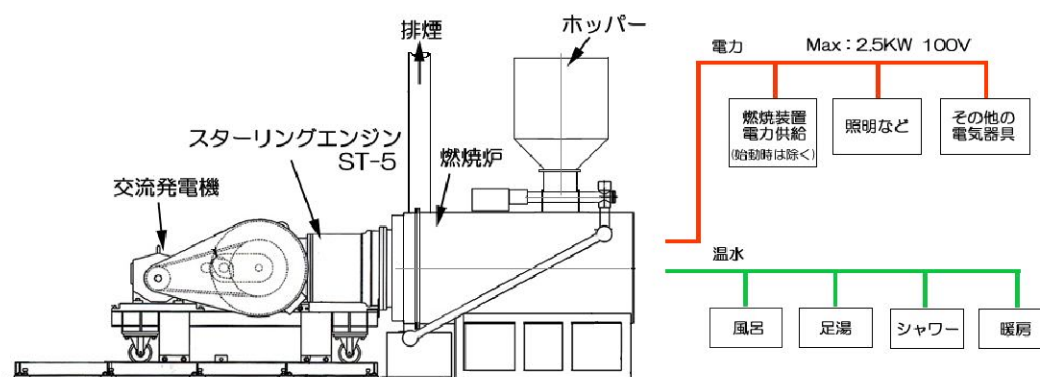


図—1 燃焼炉と温水ボイラーとの組み合わせ

(2) スターリングエンジン ST-5 との組み合わせ: 図—2

(株)スターリングエンジン社製 ST-5 と組み合わせることで、連続約2.5KW(100V 50 or 60Hz)の電力と温水(45°C 12L/min 夏場)を得ることができます。



図—2 燃焼炉とスターリングエンジン ST-5 との組み合わせ

(3) 熱風発生器との組み合わせ、バイオマス乾燥機との組み合わせ

現在開発中の熱風発生器、バイオマス乾燥機と組み合わせることで用途、機能を拡大できます。詳細につきましては別途発表させていただきます。

熱風発生器は小規模のハウスの暖房を行なうことが出来ます。また、バイオマス乾燥機は燃料に供するバイオマスの乾燥を行なうことが出来ます。

[3]トルネード燃焼方式について

バイオマス(木質チップ)を燃焼炉内で炉内壁に沿ってトルネード(旋廻)燃焼させることで、燃料が炉内に留まる時間が増え、また旋廻することで燃料と空気との均一な接触が図れ、完全燃焼に近い燃焼状態が得られます。そして内部温度は約900°C~1100°Cが維持されダイオキシン等の発生が防げます。図—3にこの構成を示します。